

平成23年3月16日
日本百貨店協会

東北地方太平洋沖地震の被災地支援について

日本百貨店協会(会長:鈴木弘治 高島屋社長)では、東北地方太平洋沖地震の被災地に対する百貨店業界の支援活動を取りまとめているのですが、本日(3月16日)までに、下記の取り組みがまとまりましたのでお知らせします。

1. 日本百貨店協会の義援金寄贈

日本百貨店協会は、本日、日本赤十字社を通じ被災地への義援金 1,000 万円を寄贈しました。

2. 会員企業の店頭における募金活動

当協会加盟の会員企業では、合計 78 社 223 店舗(東北地区を除く加盟全店)において、店頭での募金活動を実施、又は今後の実施を予定しています。

3. 会員企業従業員による社内募金活動

当協会加盟の会員企業では、合計 78 社(東北地区を除く加盟全社)において、従業員による社内募金活動を実施、又は今後の実施を予定しています。

4. 会員企業による救援物資の寄贈

被災地への救援物資については、多くの会員企業で、当局からの要請によりいつでも寄贈できるよう準備が整っています。

5. その他

以上のほか、催事売上の一部を被災地へ寄贈するチャリティ企画、地元商店街との共同募金活動、などの支援も行われています。

以上が現在までの概要ですが、今後につきましても、引き続き、百貨店業界として実施できる被災地への支援策を検討する予定にしています。

日本百貨店協会では、被災地の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念しております。

以上

◎ 本件に関するお問い合わせは、日本百貨店協会・広報担当までお願いします。
TEL 03-3272-1666